

石巻市は、国から地域再生計画「石巻市まち・ひと・しごと創生推進計画」の認定を受け、第2次石巻市総合計画に「人口戦略」及び「未来都市の実現」として位置付けた様々な地方創生の取組において企業版ふるさと納税を募集しています。

人口戦略及び未来都市の実現事業

< 5つの対応方針 >

安定した雇用を創出し稼ぐまちをつくる事業

絆を大切にし、人が集まるまちをつくる事業

結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまちをつくる事業

災害に強く安全安心に暮らせる魅力的なまちをつくる事業

コミュニティを核とした持続可能な地域社会をつくる事業

本市が積極的に寄附を募集している事業は、次のとおりです。

震災伝承事業

東日本大震災で最大の被災地となった石巻市は、その歴史を記憶し、次世代に同じ犠牲を出さないために、**門脇小学校と大川小学校を震災遺構**としました。

命を最優先にした避難の在り方と平時からの訓練や地域を知ることの大切さ、**自然とともに育まれた命の尊さ**を伝えてまいります。

震災遺構門脇小学校



震災遺構門脇小学校は、被災した校舎の一部を残しました。内部は外部通路から見学ができ、地震と津波、津波火災の恐ろしさを体感することで、**日頃の訓練や避難の重要性**を伝えます。展示館では、**災害から自分や大切な人の命を守るためにはどうしたらいいか**、そして、**自然とともに生きることの意味**を考えてもらうために、震災の体験から学んだことや教訓を言葉や映像、実物資料を通して伝えています。

震災遺構大川小学校



東日本大震災では、海から押し寄せた津波と、川を逆流した津波が堤防からあふれ、破壊するなどして町に流れ込み、海から離れた地域でも大きな被害が出ました。河北地区の大川地域では、大川小学校の児童・教職員84人と地域住民418人が犠牲となりました。震災遺構は、**犠牲者の慰霊・追悼の場**であり、**防災教育の場**として、**震災の事実や避難の重要性**を伝えるとともに、**命について考える場所**として公開しています。

奨学金返還支援事業

地域包括ケアを推進していくうえで、医療・介護・福祉分野の専門職員の人材確保のため、看護師や保健師のほか、保育士、助産師等を対象とした奨学金返還支援（6年最大60万円）を行い、妊娠・出産・育児の一貫した**子育てしやすい環境づくり**を推進します。

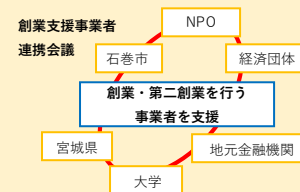


医療・介護分野の人材確保

保育環境の充実

創業支援補助事業

官民で構成する創業支援事業者連携会議で、各支援団体が個々に行ってきた相談窓口、創業セミナー等の支援を一元化しています。開業率向上による**産業の活性化**及び**雇用の確保**を目的に、創業・第二創業を行う事業者を支援（補助限度額100万円、補助率4分の3）します。



石巻市複合文化施設実施事業及び博物館展示事業

東日本大震災で被災した文化センター及び市民会館に代わる施設として、生涯学習機能や博物館機能を備えた複合文化施設を整備しました。

文化芸術の発信・創造・継承の拠点として活用するほか、近隣の市町と連携した様々な企画を戦略的に実現させ、**交流人口の拡大**を実現してまいります。

石巻市複合文化施設「マルホンまきあーとテラス」

